

被災者の医療費、 介護保険利用料等の免除を継続

～被災者・県民の運動が県政を動かす～

9月定例
県議会
(9/13～10/15)



決算特別委員会で知事への総括質疑に立つ斉藤県議(10月2日)

「被災地での福祉灯油の継続を求める請願」が全会一致で採択されました。

仮設店舗には、280の商業者が入居しています(6月末現在)。これまで本設移行した商業者は333者となっています。来年度の政府予算概算要求に、仮設施設の維持・解体費用が盛り込まれ、退去を迫ることなく本設移行や無償譲渡など丁寧な支援を行うよう求めました。

被災者の最も切実な課題である「被災者の医療費・介護利用料等の免除措置」が来年1月以降も1年間継続されることになりました。被災者・県民の運動が免除継続の知事の決断に至りました。

コミュニティ確立の課題では、災害公営住宅の高齢者の一人暮らし世帯が1511世帯(31.3%)にのぼり、生活支援相談員が訪問・見守りをしていますが、自治会等と情報が共有されてい

まません。県営災害公営住宅では22団地のうち自治会確立は16、入居者名簿が整備されているのがわずか3自治会にとどまっております。コミュニティの確立のためにも入居者名簿の提供を求めました。



子どもの医療費助成拡充を求める岩手の会が早期に小学校まで現物給付の拡充を申し入れ(9月12日)

子どもの医療費助成
被災地福祉灯油の継続を求める請願を全会一致で採択
小学校卒業まで現物給付化を拡充



県立中央病院の宮田院長(左)と懇談する県議団(9月18日)

県立病院の次期経営計画(中間案)では、医師の増員が38人から81人に見直されました。しかし、この増員計画を実現するためにはこれまで以上の取り組みが必要で、この10年間で148億円余の補助を行っている岩手

県立病院の医師・看護師の抜本的増員を求める

西日本豪雨や北海道地震など連続する大災害について、堤防の決壊や計画雨量を超えたダムの放流が犠牲者を増やしたことを指し、この間の教訓を深めて対応するよう求めました。

避難対策では、自主防災組織に要支援者名簿が提供されているのは20市町村、個別支援計画を

子どもの医療費助成
小学校まで現物給付化を実現
子ども医療費助成の小学校までの現物給付化が来年8月から実施されることになりました。滝沢市が中学校まで医療費助成を拡充するなら、中学校卒業までの現物給付化が可能となります。中学生まで拡充の国によるペナルティーはわずか1千万円程度です。

西日本豪雨や北海道地震など連続する大災害について、堤防の決壊や計画雨量を超えたダムの放流が犠牲者を増やしたことを指し、この間の教訓を深めて対応するよう求めました。

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2018年11月 No.161
発行: 日本共産党岩手県議団事務局
斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6
日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ
<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/>

ご意見・ご要望をお寄せ下さい
～12月定例県議会傍聴のご案内～
12月6日(木) 斉藤県議が一般質問(3人目の登壇、午後4時頃の予定)
●11月28日/県議会開会
●12月4～6日/本会議・一般質問
●12月7日/各常任委員会
●12月11日/東日本大震災津波復興特別委員会
●12月12日/次期総合計画特別委員会
●12月13日/最終本会議

日本共産党演説会

○日時：12月16日(日)午後2時
○会場：岩手県民会館・大ホール
○弁士：小池 晃 書記局長・参議院議員



紙 智子 参議院議員
斉藤 信 県議会議員

お気軽にご参加ください。



沖縄知事選勝利報告会ひらく



報告する木戸口参議院議員(10月22日)

10月22日、沖縄県知事選で盟友の玉城デニーさんの応援に駆けつけた、自由党の木戸口英司参議院議員を迎えての勝利報告会が開かれました。県内の国民民主党、自由党、社民党、日本共産党が主催しました。

木戸口参議院議員は、沖縄の民意が示されたのに、安倍政権は新基地建設に固執していると批判。「沖縄の思いを岩手につなぎ、参院選勝利を」と呼びかけました。

岩手から知事選支援に駆け付けた4人の方からも報告がありました。

漁業・水産業の復興と課題を考えるシンポジウム



シンポジウムで発言するパネリストの皆さん(10月20日)

10月20日、宮古市で、漁業・水産業の復興と課題を考えるシンポジウムを開催し、沿岸各地から112人が参加。宮古市の佐藤廣昭副市長が来賓あいさつし、達増知事や沿岸首長、県漁連など各界からたくさんの方々が参加された。

重茂漁協生産販売主事の山崎繁一さんは、震災後の漁業施設の再建状況や後継者確保の取り組みなどを紹介しました。

共和水産(株)代表取締役専務の鈴木良太さんは、宮古産のクルマイカやマダラを使った新商品開発に力を注ぎ、水産業復活に貢献したいと熱く語りました。



高橋教育長に申し入れる県議団(10月15日)

県央部の県立高校バレー部員が7月に自殺した事件で、遺族からの相談と情報提供を受け、商工文教委員会と決算特別

県央部県立高校バレー部員自殺―遺族の要望に応えた第三者委員会の設置を

権が狙う、漁業の現場置き去りの「水産改革」を批判。臨時国会での強行阻止を訴えました。シンポジウムでは、斉藤県議がコーディネーターを務めました。

無料法律相談

～弁護士が相談に応じます～

12月12日(水)午後6時～

1月9日(水)午後6時～

予約電話番号:651-5881

無料生活相談

毎週土曜日 10時～12時

場所：斉藤信事務所

委員会で事件の経過や学校・県教委の対応について追及。10月15日には、高橋嘉行教育長にたいし、遺族の要望にこたえた第三者委員会の早期設置を申し入れました。

県教委の調査や県議会での審議で、バレー部員への顧問の暴言が「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」の「暴力行為に当たることが明らかになりました。また、顧問が前任の県立高校時代のバレー部員への暴言暴力行為で訴えられ、昨年11月の判決で認められました。」と答えました。

消費税10%増税で県民総負担額は960億円

消費税8%増税による県民の負担増について質問しました。平成25年度と28年度の決算額で推計すると、県民一人あたり年間5万2千円、1世帯あたり年間1万1千6百円、県民総負担額は年間約625億円と推計されると答弁がありました。10%増税の場合、県民一人あたり7万6千円、1世帯あたり17万8千円、県民総負担額は960億円と推計されます。昨年度の県内中小企業の法人事業税の課税割合は42.1%で、57.9%は赤字となっています。赤字の中小企業にも増税となるのが消費税であり、暮らしと地域経済を破壊する増税となることを浮き彫りにしました。

交付金活用し学校へのエアコン設置を 新婦人県本部が高橋教育長に申し入れ



高橋教育長に申し入れる新婦人県本部の皆さん(10月30日)

10月30日、新日本婦人の会岩手県本部は、高橋嘉行教育長にたいし、「ブロック塀・冷房

設備対応臨時特例交付金」を活用し、来年6月までに学校の教室・体育館へのエアコンを設置するよう申し入れました。

高橋教育長は、「文科省に出向き予算の重点配分を要請してきた。現場からの声も強く、市町村と密に連携をとりながら要望の掘り起こしを行っている」と答えました。

斉藤信のパワフル活動日誌

- 【9月】
 - 11日 日韓追悼碑慰霊の式、北海道振興部地震対策委員会活動
 - 12日 講演「子どもの医療費助成岩手県の保健福祉部長要請
 - 13日 沖繩知事選挙オール沖縄に連帯する野党4党街頭演説、私学協会の県政要望、9月定例県議会開会、次期総合計画特別委員会
 - 14日 盛岡秋祭り二番組の山車に参加
 - 15日 盛岡秋祭り大通りパレード
 - 18日 県立中央病院富田院長と懇談
 - 19日 岩手町の国道310号線、台風10号復旧状況調査、町長らと懇談
 - 20日 部活動問題と懇談
 - 21日 県議会本会議、県医労中央病院支部役員と懇談
 - 22日 私のまちフォーラム、市田中義典委員長を迎えて共産党を語る
 - 25日 本会議、千田美津子県議が一般質問、商工観光政策研究会の県商工会との懇談会
 - 26日 本会議、高田一郎県議が議案に対する質疑
 - 27日 商工文教委員会
 - 28日 次期総合計画特別委員会
 - 30日 いわて市民アクション講演会、城東9条の会
- 【10月】
 - 1日 本会議、第6回野党共闘調整委議
 - 2日 決算特別委員会が斉藤県議が総括質疑
 - 4日 12日 各部署業務
 - 6日 国労盛岡地本定期大会
 - 7日 八日町秋のさんまを楽しむ会
 - 8日 赤旗団員大会、私学フェスティバル
 - 13日 県医労中央委員会、原発ゼロ公開講演会、二番組慰霊会
 - 14日 赤旗団員大会、望月依智子講演会
 - 15日 最終本会議、県央部立高校バレー部員の自殺問題に関する第三者委員会設置に関する申し入れ、高校教育を考える市町村懇談会、議会懇親会
 - 18日 川久保のついで
 - 20日 漁業水産業の復興の現状と課題を考えるシンポジウム
 - 21日 遠野市議選応援
 - 22日 防災士講座を受講、木戸口参議院議員を迎えての沖縄知事選勝利報告会
 - 23日 25日 商工文教委員会調査、香川県・徳島県
 - 26日 岩手県消費者大会、第7回野党共闘調整会議、社会福祉労組定期大会
 - 27日 湯沢のついで、岩大工学部機械科会
 - 28日 総会懇親会
 - 29日 県生活と健康を守る会総会、盛岡市中央卸売市場開設50周年記念式典、祝賀会
 - 30日 防災士講座